

# みんなで築こう 人権の世紀

～考えよう 相手の気持ち 育てよう 思いやりの心～

12月4日～10日は「人権週間」です。

「人権の世紀」といわれる21世紀に入って既に10年が経過しました。21世紀が「人権の世紀」であることを改めて思い起こし、一人一人が人権を尊重することの大切さや、相手の気持ちを考え、思いやる心を持ち、だれもが住みよい明るい社会を作りましょう。

人権週間中、次のとおり各地区で人権相談所を開設します。

みなさんの生活の中にある小さな悩みや困りごとを、お気軽に人権擁護委員にご相談ください。秘密は厳守します。

## 人権相談所開設日

12月4日(火) 午前10時～午後3時

- ・油木コミュニティーセンター
- ・豊松基幹集落センター
- ・三和公民館
- ・総合交流センターじんせきの里



# 神石高原町の 特産品を使った

## “夢” レストランがついにオープン

「豊松の特産品を使った料理を出すレストランを開きたい」という豊松小学校児童の「夢」が青少年育成広島県民会議の「夢プロジェクト」に1,224件の応募の中から選ばれ、豊松小学校5年生児童全員で「夢」の実現に向け取り組み、地域の方々の協力を得て、ついにこの秋、とよまつふれあいフェスティバルの会場でレストラン「ポップコーンKids」をオープンしました。



夢のレストランが実現

夢への取り組みの第一歩は、今年の3月に農林水産省の食育担当者から、地産地消について学ぶことからでした。地元の特産品をおいしくみんなに食べてもらい、喜んでもらいたい！そんな夢が膨らみました。地域の方々の協力のもと、レストランで実際に使うトマトの苗を植え、町内のレストランでは自分たちが考えたレシピに基づき調理してもらい、試食し、またホールスタッフとしてレストラン業務を体験し、少しずつ夢の実現に近づいていきました。本番前に行った試作会では、保護者のアドバイスを受けながら、児童自らの手で料理に挑戦し、本番のイメージをつかみました。



地産地消について学ぶ



農業会社の方にトマト苗の植え方を教わる



レストラン業務を体験



親子で試作会

「いらっしゃいませ～」「おいしいですよ！」とおそろいのエプロンと帽子を身にまとい、元気よくお客さんと呼び込む5年生の子どもたち。レストランはたくさんのお客さんで賑わいました。メニューはみんなのアイデアを出し合って考えた3品で、豊松の特産品であるトマトを一番上に載せたハンバーガーの「トマトタワー」、こんにゃく、鶏肉、ミニトマトを串に刺した「こんにゃく焼き鳥」、ギョーザの皮を生地にしてトマト、ピーマン、ツナなどを載せて焼いた「プチピザ」。ハンバーガーとピザに使ったケチャップは自分たちが栽培したトマトで手作りしました。当日は各350食限定で販売し、見事に完売しました。

お客さんからは「おいしい！」の言葉が飛び交い、笑顔があふれ、また地元の特産品もアピールでき、夢のレストランは大成功に終わりました。



こんにゃく焼き鳥



会場でレストランのテーマソング「ネガイカナウトキ」を披露



レストランでドキドキの接客

# 第10回全国和牛能力共進会

## 広島県代表牛 受賞成績

【第2区 若雌の1】の部

（農）ファーム米見（上豊松）

【第4区 系統雌牛群】の部

大迫義則さん（ながの村）

【第7区 総合評価群】の部

前原由臣さん（西油木）

三木富弘さん（時安）

1等賞3席

優等賞6席

2等賞2席

和牛のオリンピックとも称される、「第10回全国和牛能力共進会」が長崎県佐世保市のハウスステンボスをメイン会場に、10月25日、29日、和牛維新！地域で伸ばそう生産力 築こう豊かな食文化」のテーマのもと38道府県の代表牛を集め盛大に開催されました。

【出場頭数480頭（種牛305頭・肉牛175頭）】この共進会は、各都道府県代表牛の体型や、和牛改良の成果を競うもので、神石高原町から5頭が広島県代表牛として出場し、優秀な成績をおさめられました。（いずれも「種牛の部」）



- 【第2区 若雌の1】1等賞3席 82いしきし7 出品者 (農)ファーム米見
- 【第4区 系統雌牛群】優等賞6席 しんりゅう4 出品者 大迫義則さん
- 【第7区 総合評価群】2等賞2席 あきさくら 出品者 前原由臣さん
- 【第7区 総合評価群】2等賞2席 みき7 出品者 三木富弘さん
- 【第7区 総合評価群】2等賞2席 あきさく 出品者 前原由臣さん